

市民活動センター ★たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

Tel : 042-529-8323 / Fax : 042-529-8714

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : http://act.annex-tachikawa.com/



市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:15 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

2010.06 Vol.62

上砂町・一番町・西砂町地区に 地域福祉コーディネーターを配置しました

孤立のないまち

住民が心配ごとの解決に参加できるまち を目指して活動します

「ちょっとお願いできる」

「何かあったら駆けつけてくれる」

そんな親族や友人が近くにいないこともあります。いざ困った!その時に、公的な福祉サービスは万全ではないかもしれないし、お金を払って解決できることばかりとは限りません。

地域の中で小さなご縁や、新たな人のつながりを結ぶため、立川市と本会が協働して22年4月から上砂町・一番町・西砂町地区に地域福祉コーディネーターが配置されました。

(栄町・若葉町地区にも継続配置されています)

「孤立のないまち」

「住民が心配ごとの解決に参加できるまち」

を目指して、地域課題の解決を住民のみなさんと共に進めます。

例えば こんな時 お声かけください

『ご近所に、お茶飲みをしながらおしゃべりができる場所があったらいいな』

…>場づくりのお手伝いをします

『子育てママのサークルが近くになくて残念』

…>グループを立ち上げる応援をします

『ちょっとした時間を使ってボランティアしたい』

…>お手伝いを必要としている人や活動をご紹介します

『不安なことがあるけれど誰に相談したらいいのかわからない』

…>必要なサービスや機関を一緒に探します
などなど お気軽にお寄せください。

■地域福祉コーディネーター連絡先(担当:枝村)

Tel : 042-534-9501

Fax : 042-534-9502

メールアドレス:

edatamae@blu.m-net.ne.jp

所在地:

立川市上砂町5-76-45

北部西かみすな地域包括支援センター内



<< 今月号のもくじ >>

○上砂町・一番町・西砂町地区に 地域福祉コーディネーターを配置しました	P. 1
○平成22年度助成事業(前期)報告	P. 2
○夏!体験ボランティア2010 参加者募集	P. 3
○第23回おもしろボランティア大学を 実施しました	
○情報コーナー	P. 4-6
○学校介助員のコーディネートを始めました	P. 7
○地域福祉コーディネーター活動報告 (栄町・若葉町地区)	
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

平成22年度 市民活動センターたちかわ助成事業(前期)の報告

平成22年度の市民活動センターたちかわ助成事業(前期)は、下記のように19団体に助成することが決定しました。

助成団体の活動内容につきましては当センターホームページ(<http://act.annex-tachikawa.com/>)登録グループのページをご覧ください。

審査会では、「団体の活動が地域や社会に還元されているか」「市民からお預かりしている会費や寄

附が納得のできる活用をされているか」「審査委員自身が団体に代わって、市民に説明できるか」を常に問いながら議論を行なっています。

お金の支援を通じて、団体と共に、誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち“立川”を目指していきたくと考えています。

今後も、より良い助成事業となるよう、みなさまからの率直なご意見ご感想をいただければ幸いです。

平成22年度 市民活動センターたちかわ助成事業(前期)審査結果

No.	団体名	申請区分	備考	助成額
1	ダンスサークル ストリート	立ち上げ資金	エアロビクス等を通して高齢者の健康維持や多世代交流を図る活動に関わる経費	¥ 50,000
2	立川市食器再使用推進協議会	立ち上げ資金	ディッシュリユース(食器再使用)推進の普及・啓発のための経費	¥ 50,000
3	たちかわエコパートナー	立ち上げ資金	市民・行政・事業所と環境配慮行動に取り組み活動の輪を広げるための経費	¥ 50,000
4	そば打ち友の会	立ち上げ資金	市内福祉施設等での手打ちそばの提供や、麺打ち体験講座に関わる経費	¥ 47,219
5	シャンソングラブ・りら	立ち上げ資金	市内福祉施設等への訪問活動及び地域交流事業に関わる経費	¥ 50,000
6	和太鼓 趣	市民交流事業	和太鼓による市民交流事業にかかわる経費	¥ 100,000
7	一般社団法人 市民学習・活動・交流センター シビル	市民交流事業	市民講座「韓国併合100年ー歴史・現在・未来を考えるー」に関わる経費	¥ 100,000
8	本町	市民交流事業	伝統文化の継承と市民交流事業に関わる経費	¥ 36,000
9	夢たち応援団	市民交流事業	キッズフォトワークショップ大好きな街たちかわ写真展に関わる経費	¥ 100,000
10	立川市聴覚障害者協会	社会福祉に関する普及活動	聴覚障害者のQOL(暮らしの質: Quality of Life)向上の促進に関わる経費	¥ 100,000
11	市民活動資料・情報センターをつくる会	市民交流事業	「一緒に作ろう! 市民活動のアーカイブー市民活動資料センター基金・発足集会ー」に関わる経費	¥ 100,000
12	多摩ミュージック21	市民交流事業	夏休み元気いっぱい親子こんさーと「音楽動物園」に関わる経費	¥ 100,000
13	エル・ソレイユ やさしい時間プロジェクト	市民交流事業	親子でカンタン! クッキング~やさしい時間~に関わる経費	¥ 77,000
14	立川親と子のよい映画をみる会	市民交流事業	親と子のよい映画をみる会『ブタがいた教室』に関わる経費	¥ 100,000
15	特定非営利活動法人 市民活動サポートセンター・アンティ多摩	市民交流事業	市民活動のアピール力を高める! 等身大の市民活動パソコンDTP講座に関わる経費	¥ 100,000
16	フリー談話室 さぼう	立ち上げ資金	たまがわ・みらいパーク内のフリー談話室の開放とパンづくりやお菓子づくりプログラム実施に関わる経費	¥ 50,000
17	ハーブを楽しむ会 ローズマリー	立ち上げ資金	ハーブについての学習会開催やパン教室・料理教室・クラフト教室などを通じた市民交流に関わる経費	¥ 50,000
18	立川市肢体不自由児・者父母の会たつたこ	市民交流事業	親子で楽しむ臨床美術に関わる経費	¥ 99,000
19	特定非営利活動法人 教育支援協会 東京第二支部	市民交流事業	教育や子育てなどの相談を気軽にできる“場”づくりに関わる経費	¥ 97,500
	合計			¥ 1,456,719

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

夏！体験ボランティア2010 参加者募集！

■夏！体験ボランティアとは

夏！体験ボランティアとは、7月から8月の夏休みの間、ボランティア活動に参加する体験プログラムです。老人ホームで、お年寄りとおしゃべりや納涼祭の手伝い。障害のある人と昼ごはんを作って食べたり、歌やレクリエーションを楽しんだり。保育園や子どもたちが利用する施設で、子どもとふれあいや一緒に遊んだおもちゃの片付け。様々なプログラムを用意しております。興味を持っていただけるなら、まずは活動先一覧をご覧ください。

■参加対象と参加費

市内または近隣に在住・在勤・在学の中学生以上の方。一部、小学生の受け入れも行っております。参加費は500円(資料代など)です。

■参加方法

1. 「活動先一覧」を受け取る 6月14日(月)～

市民活動センターたちかわ窓口、伊勢丹6階あいあいステーションにご来所いただくか、80円切手を同封のうえ、住所・氏名を明記して市民活動

センターたちかわに資料請求してください。

2. 希望する活動を選んで「参加申込書」を書く

活動先一覧を参考に、参加申込書に必要事項をご記入ください。高校生以上の方は同意書に保護者のサインが必要になります。

3. 窓口にて申込み 6月14日(月)～7月8日(木)

必ずご本人が「参加申込書」を市民活動センターたちかわの窓口にご持参ください。ご希望をもとに受け入れ先の調整を行います。

※平日8:30～19:00/土8:30～17:15 (日祝日を除く)

4. オリエンテーションと事前説明会

参加が決まりましたら市民活動センターたちかわのオリエンテーションと各施設の事前説明会(施設ごとに形態は異なります)に参加してください。

オリエンテーションは7月9日(金)18:00～か、10日(土)10:00～のどちらかの参加をお願いいたします。

※ご不明な点があれば、お気軽に市民活動センターにお声かけください。

第23回おもしろボランティア大学

「楽市を101倍楽しむ案内人になろう！！」を実施しました

■おもしろボランティア大学とは

多様な市民活動を行なう団体を講師に迎えたり地域イベントのスタッフとして参加したり、市民活動に触れるきっかけをつくと共にボランティア活動のきっかけづくりや登録団体の活動紹介、その場に集まった参加者の学びあいの機会を生み出す場です。

※『おもしろボランティア大学』は『市民おもしろ大学』が発展したものです。

■楽市案内人

ボランティアに興味はあるけど一歩踏み出すきっかけがない方、ボランティアを通してイベントに参加したい方に昭和記念公園内で行われる楽市での会場案内を通し、実際に活動されている多くの人や団体との出会いの機会を作りました。

日 程：4月10日(土)
来場者数：5万3千人
出店団体数：93団体

■当日の流れ

9:00～10:00 オリエンテーション
10:00～12:00 案内ボランティア体験
12:00～13:00 休憩
13:00～15:00 案内ボランティア体験
15:00～16:00 振り返り

■参加者の声

- ・自分に何が出来るか不安だったけど、何かあったときに聞ける人(案内人)が立っているだけで安心してお祭を楽しんでもらえていたようなので、特技がなくてもできるボランティアがあるのだと感じた。
- ・「ありがとう。」と言われて嬉しかった。

■事務局から

今後とも、市民の方々が気軽に活動に参加できるような企画を考えさせていただきます。企画・日程が決まり次第チラシを各学習館に配布いたします。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月15日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
6月 11 日 (金) ～ 19 日 (土)	①「円氣功」氣功教室とソルトルーム ②父の日に感謝をこめてありがとう	円十字協力内	P.4 参照
13 日 (日)	幸学習館創立20周年記念 夏のライブ	幸学習館	〃
13 日 (日)	とびっきりまつり2010	昭和記念公園	P.5 参照
19 日 (土)	第2回市民法律講座 成年後見制度	アーバス立川高松駅前ビル	〃
19 日 (土) 24 日 (木) 7月 1 日 (木)	入門講座 ボランティア、はじめの一步	至誠ホーム	〃
6月 20 日 (日)	児童劇映画「オバケちゃん」	女性総合センター・アイム	〃
25 日 (金)	幸せな人間関係を築くヒント	立川市民会館	P.6 参照
26 日 (土)	親子でスマイルコンサート	スマイル農園	P.5 参照
3 日 (土)	ジャガイモ掘り体験	昭和記念公園こもれびの里	P.6 参照
8 日 (木)	「ミニトマの木」ベビーボンディング	たまがわ・みらいパーク	〃

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■円十字協力からのお知らせ

①「円氣功」氣功教室とソルトルーム

氣功を通して心身の氣を調整し、ソルトルームでゆったりしながら心身ともにリフレッシュ。

日 時：6月11日(金)、12日(土)、13日(日)

いずれも13:30～17:00

内 容：円氣功による氣功教室
ソルトルーム体験

参加費：3,000円(お茶付)

参加費の一部は円十字協力ボランティア支援事業の一環であるアジアの学生のための支援金とさせていただきます。

②父の日に 感謝をこめて ありがとう

第一線で活躍するお父さんへプレゼント。秘伝の塩を使って、塩のホルダーを作ってみませんか。

日 時：6月18日(金)、19日(土)

いずれも15:00～18:00

参加費：3,000円(材料費込み)

場 所：NPO法人円十字協力内
(立川市錦町1-15-19)

申込み：NPO法人円十字協力

☎042-528-0036 / ✉info@enjuji.org

■幸学習館創立20周年記念夏のライブ 朴保バンド～平和への希望と苦難を メッセージする～

在日二世として生まれ、幾多の矛盾と困難を生き、アメリカで9年間のバンド活動、さらにピースボートに乗船して、アジア各国でのライブを続け、人と人、国と国、歴史を超えた「橋」をかけるために作曲し歌い続ける(入場無料)。

日 時：6月13日(日) 14:30開場 / 15:00開演

場 所：幸学習館(立川市幸町2-1-3)

定 員：130名(申込順)

申込み：幸学習館 ☎042-534-3076

※第2・第4火曜日は休館

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■とびっきりまつり2010

～みどりの音のゆうえんち～

子どもたちを真ん中に、地域の文化・芸術方面で活躍する団体・個人が協力しあっているような“アトラクション”を展開します。「わらべうた」「和太鼓演奏」「サクソフォンとパーカッションのコンサート」「ショートショート映画会」や楽器・人形の工作など、「とびっきりまつり」ならではのとびっきり体験！が子どもたちを待っています。

日 時：6月13日(日) 10:00～16:00 ※雨天決行

場 所：昭和記念公園 花みどり文化センター
(立川市緑町3173)

参加費：1人100円(保険料含む)

※一部工作ワークショップは要材料費

申込み：NPO法人立川子ども劇場

☎&Fax：042-526-0731

(火・金の10:00～15:00)

■第2回市民法律講座 成年後見制度

「自分や家族が認知症になったときに備えるにはどうしたらよいの？」などの疑問を、ベテランの弁護士がわかりやすくお話をします。身内のことでお困りの方はもちろん、成年後見制度について法律知識を得ておきたい方も、どうぞお気軽にご参加ください。

日 時：6月19日(土) 14:00～16:00

場 所：アーバス立川高松駅前ビル1階
(立川市緑町7-1)

講 師：杉井 静子さん(弁護士)

参加費：無料

申込み：ひめしゃら法律事務所

☎042-548-8675 / Fax：042-548-8676

■児童劇映画『オバケちゃん』

森の木を切り倒さないように頑張る主人公の「オバケちゃん」の活躍が愉快地メルヘンタッチで描かれています。環境週間の6月にふさわしい映画です。

日 時：6月20日(日)

①10:00～ ②12:15～ ③14:15～

場 所：女性総合センター・アイム
(立川市曙町2-36-2)

定 員：196名

費 用：3歳以上大人・子ども同額

前売券800円 / 当日券1,000円

問合せ：立川親と子のよい映画をみる会

☎&Fax：042-535-1456(鈴木さん)

■至誠ホーム 入門講座

ボランティア、はじめの一步

至誠ホームにて、ボランティア入門講座を開催いたします。ボランティア活動に長く取り組んでこられた講師のお話や、そのほかの講演や実習を通じて、地域での絆を深めていけるものとなることでしょう。是非ご参加ください。

日 時：①6月19日(土) 14:00～16:00

②6月24日(木) 14:00～16:00

③7月1日(木) 14:00～16:00

場 所：至誠ホーム(立川市錦町6-28-15)

内 容：①講演「ボランティアの楽しさと喜び
ー地域での絆を創る」

講師：山崎美貴子さん

(神奈川県立保健福祉大学学長、東京ボランティア・市民活動センター所長)

②認知症サポーター養成講座

講師：吉住聡子さん

(立川市にしき福祉相談センター相談員)

③車椅子の手引きと歩行の実習

定 員：①70名 / ②50名 / ③20名

(各回ごとに受付・申込順)

参加費：①③無料 / ②100円(テキスト代)

申込み：社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム

☎042-527-0035 / Fax：042-527-2646

✉shisei-volunteer@shisei.or.jp

(寺澤さん)

■親子でスマイルコンサート

～森林浴+ハーモニー浴しましょ！～

新しく幸町にできたスマイルキッチンで、第1回目のスマイルコンサートを開催します。ちいさなアイリッシュハーブによる子守歌や童謡の演奏、歌いましょうタイムもあります。親子で、ココロにやさしいカラダにやさしい時間を過ごしてリフレッシュしましょう♪

日 時：6月26日(土) 13:00～14:30

場 所：スマイル農園 スマイルキッチン
(立川市幸町5-63)

対 象：小学生までのお子さんがあるご家族

定 員：20組(申込順)

参加費：大人・ペア3,000円

子ども無料(カフェMenuは200円)

申込み：エル・ソレイユ

『優しい時間プロジェクト』

☎&Fax：042-539-4330

✉machupichu-non@nifty.com(梶さん)



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■カウンセリング無料講演会

「幸せな人間関係を築くヒント」

新しい時代の人間関係のあり方や、よりよいコミュニケーション方法について、心理カウンセリングの視点からやさしく解説します。講演会終了後、「家庭内の問題」無料相談会も行います(要予約)。

日 時：6月25日(金) 10:00～12:00
場 所：立川市市民会館(立川市錦町3-3-20)
定 員：70名(要予約)
講 師：坂田雅彦さん
(行政書士・心理カウンセラー)
申込み：NPO法人ライブラリー ☎042-548-4456

■みんなの展示場

中村洋久絵画館からのお知らせ

○岩崎博の「ガリ版刷り原画・ガリ刷り手作り展」

昔懐かしの手法、鉄筆一本で原画に描き、謄写版で色を使って印刷した絵画やガリ刷りの豆本、ポストカードなど約50点を展示。

日 時：6月5日(土)～27日(日)
上記期間中の土日祝日10:00～16:00

○第2回記念切手展(古典芸能と歌舞伎編)

歌舞伎、雅楽、文楽、能の12点、歌舞伎シリーズの12点の計24点を解説付きで展示。

日 時：6月5日(土)～27日(日)
上記期間中の土日祝日10:00～16:00

場 所：みんなの展示場中村洋久絵画館
(立川市錦町5-16-9)

問合せ：☎&Fax 042-524-4702(中村さん)
その他：個人、団体で描いた作品の展示もできます。詳細はお問合せください。

■ジャガイモ掘り体験 参加団体募集

国営昭和記念公園こもれびの里の畑で、ジャガイモ掘り体験をしたい社会教育団体または社会福祉団体を募集します。1人2株掘ったジャガイモをお持ち帰りいただけます。

日 時：7月3日(土) 13:00～14:30
※雨天の場合は7月10日(土)に延期
場 所：昭和記念公園 こもれびの里
参加費：1人200円
その他：10名以上の社会教育団体または社会福祉団体が対象です。
申込み：国営昭和記念公園 こもれびの里事務局
NPO法人武蔵野の里作りクラブ
☎042-569-6277/FAX：042-569-6278
(栗林さん、関根さん)

■「ミニトマの木」ベビーボンディング

赤ちゃんにオイルマッサージをしてあげながら親子の絆を深めましょう。

助産師の河房子さんが3ヶ月～6ヶ月の乳児のお母さん、お父さんにマッサージの指導をしてくれます。河さんのお話も親子を暖かく包みます。

日 時：7月8日(木) 10:30～12:00
場 所：たまがわ・みらいパーク
(立川市富士見町6-46-1)
費 用：200円(オイル代)
持ち物：バスタオル
対 象：参加時に3ヶ月～6ヶ月の乳児
定 員：12組(6月25日より、申込順)
申込み：子育て支援ボランティア ミニトマの木
☎042-525-2723/Fax：042-525-2913
(鶴沢さん)

● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

■ヘルプ協会たちかわ 運転手募集

「ヘルプ協会たちかわ」では、障害や加齢などにより移動が困難な方に対し、福祉車両を使った移動支援(移送サービス)を行っております。現在、運転手が不足しています。是非ともご協力ください。

日 時：応相談
内 容：主に立川市内の移送
時 給：800円
その他：年齢はご相談ください。
問合せ：ヘルプ協会たちかわ・移送事業部
☎042-522-6144(相澤さん)

■麻雀クラブ花ショーブ 会員募集!!

健康麻雀を楽しみませんか?認知症予防と老化防止になります。毎週金曜日の午後12時～5時まで、楽しく遊んでいます。興味のある方はお気軽にお問合せください。

日 時：毎週金曜日 12:00～17:00
場 所：立川市高松町内の会員宅
※詳細はお問合せください
参加費：無料
問合せ：☎042-525-2445
(岸野さん)



●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

学校介助員のコーディネートを始めました

立川市では従来より、市立小中学校の通常の学級において、学校生活に支援が必要な子どもに対し、主に移動等にかかわる介助を行う介助員を配置してきました。

しかし、介助員の急な休みに対応できなかったり、介助員に欠員が生じた場合に代替りの介助員が見つからなかったりして、保護者が介助したり子どもが登校できないこともありました。その際、立川市社会福祉協議会にも介助員を探してほしいとの依頼が小中学校から頻繁にきていました。

そのような問題を解消するために平成22年度より、障害者や高齢者のヘルパー事業所と協力し、介助員が滞りなく配置できるような制度の仕組みに変わりました。本会は、この制度が円滑に進むように、教育委員会、小中学校、ヘルパー派遣事業所間のコーディネート（連絡・調整等）を行います。

このことにより、介助員が見つからないために保護者が学校で介助しなければいけない場面を減らすことができます。

この制度では、教育分野と障害福祉分野の連携を図る必要があります。本会は、従来から障害者や高齢者福祉に深く関わってきました。また、小中学校の総合学習等への協力を通じて、学校との関係も築いてきました。

それらの経験を活かして学校介助員制度を充実させ、協働の推進、地域福祉の推進を図り、障害の有無にかかわらず、すべての子どもたちが豊かに暮らすことのできる社会の実現を目指します。



地域福祉コーディネーター活動報告（栄町・若葉町地区）

■障害のある方との学習（小学校）

小学校から「障害のある方や高齢者との交流をしたいので紹介して欲しい」というご相談をいただきました。

早速、車椅子で生活をしている方と、視覚障害のある方、最近自治会を通じて知り合った方の3名を、ゲストティーチャーとしてご紹介しました。

市民活動センターでは「総合的な学習」の時間が導入されて以来、高齢者や障害のある方、活動団体との学習プログラム作りを研究してきました。その後都立高校でも奉仕体験活動が導入され、その支援もさせてもらいました。「こうすれば子どもの心が動く」という理想的なプログラムはいくつもあるのですが、学校の授業時間のとり方は、大人数で同じ進め方をせざるを得ない場合もあるので、どうしても限界があります。

今回ご紹介した小学校は、小規模の学校であることや、地域の支援者が多いこともあり、2名で学習を進めるグループもあります。少人数で、しかも連続して同じゲストティーチャーと関わるといのは理想的な授業の進め方だと思います。それだけ先生方の仕込みにかかる労も大きいはずですが、PTAのご協力もあり良い学習になりそうです。支援に入っている大人が子どもたちの変化に気付くこともできて、学習意欲も保てます。

学校や活動団体、障害のある方と一緒に練り上げてきた「総合的な学習」の時間ですが、この成果を学校だけでなく、地域の子ども会などと協働で開催できないかと考えています。



左：電動車いすのバッテリーに興味津々

右：（視覚障害の方と）次回の計画づくり

■ドキュメンタリー「ただいま」を観て

ポレポレ東中野で上映していた「ただいま」を観ました。

認知症の方や知的障害があるご高齢者が、その個性を当たり前で大事にされて生活をしている様子が映しだされていました。またそれが自然な介護なのだ、事業所を立ち上げている人たちがとても素敵でした。大規模な施設と介護保険だけでは、老後は本当に「安全なだけ」の生活になってしまう、と痛感しました。自主上映会などの機会を作って地域の方々と一緒に観て、話し合いたいと思いました。